

鳥取と沖縄の違いを体感

大山町・嘉手納町児童交流

8月12日から4日間、沖縄県嘉手納町で「大山町・嘉手納町人材育成交流事業」が行われました。

これは、生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、交流を通じて友情を養い、次代の人材育成を図ることを目的として夏と冬に交流事業を行っているものです。

今回は大山町の児童16人が嘉手納町を訪問。台風の影響で日程変更もありましたが、鳥取とは異なる文化や自然を体感しました。

参加ありがとうございました！

『すたでい大山ファイナル』

大山探究スタンプラリー

「すたでい大山ファイナル」

は、延べ1,044人の方の

参加がありました。

今年度初めて取り組んだ

「大山探究クイズ」では、初

級・上級合わせて245人の

方が答えてくださいました。



戦争の犠牲者に黙とう



▲当選したよ！

川を大切に

大山分館でいきもの調べ

8月1日に、大山公民館大山分館近くを流れる坊領川で「さがそう川のいきもの」と題して観察会を行いました。

大山自然観察指導員の鷺見寛幸さんを講師に迎え、川のいきものについて教わり、子どもたちはさっそく川へ。ニジマス、カジカ、カワニナ、ホタルの幼虫などを採集し、観察しました。

そのあと、県土整備局の職員から「川の役割」について説明を受け有意義な時間を過ごしました。



▲熱心に説明を聞きました

8月31日には、スタンプを

集めた方、クイズ正解者の中

から抽選し当選された方に、

大山恵みの里公社・金田事務

局長から本町の特産品が手渡

されました。

利用者からも「家族で図書

館にかけ、クイズの答えを一

緒に調べることができた」

と感想をいただきました。

スタンプラリーは今回で終

了しますが、今後も図書館を

利用して、郷土の様々な歴史

や伝統を調べていただけるよ

うになればと考えています。

※クイズの正解は、次のとお

りです。

・初級「だいせんめぐみ」

・上級「きれいなみず

すんだくうき」

小学生の踊りの輪広がる

—いさい踊り盆踊り大会—

中山いさい踊り保存会主催

の「いさい踊り盆踊り大会」

を、8月18日（月）に中山公

民館で行いました。

今年は地元企業・団体の

支援をいただき、第1回「小

学生いさいおどりコンテス

ト」をあわせて行いました。

コンテストに参加した27名

の小学生は一生懸命、「いさ

い踊り」を踊りました。



▲踊りの輪がひろがりました

元気な小学生の輪に来観者も加わり、やぐらの周りいっぱい大きな踊りの輪が広がりました。

子どもたちの明るい声とまわりの熱い声援に包まれ、にぎやかな一夜になりました。